

タジマLEDヘッドライト

LE-M501D
LE-M351D

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。お使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。本製品の性能をご理解の上で、適切な取扱いと保守をしていただくようお願い致します。お読みになった後、この取扱説明書は必ず保管してください。



製品に関するお問い合わせは

✉ <https://jpn.tajimatoold.co.jp/inquiry>
☎ 0120-125577 受付時間：
月曜日～金曜日 9:00～17:00
(12:00～13:00/祝日・当社指定休日を除く)

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3
www.tajimatoold.co.jp

使用上のご注意

⚠ 警告 火中に投じないでください。

- 電池残量が少なくなると、残量警告（点滅）が行われます。新しい電池と交換してください。消耗した電池を本体内に放置しますと、液漏れ等をおこし故障の原因になります。
- 幼児や操作方法の分からぬ人の手の届かないところに保管してください。
- 極端な低温・高温、および湿気やほこりの多いところ、また直射日光にあたるところ（窓辺、車内等）でのご使用、保管は避けてください。本体の変形・変色・電子回路の故障等の原因になります。
- 本体を曲げたり、ひねったりしないでください。また、落としたり、強いショックを与えないでください。
- 事故の原因になりますので、修理・分解・改造しないでください。
- 先端が鋭利なもので操作しないでください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。シンナー、ベンジン等の揮発性溶剤は使用しないでください。
- 新旧の電池、異なる種類及びブランドの電池は混用しないでください。

充電池について 市販のニッケル水素充電池を使用になる場合は、使用される充電池の注意書きの内容を守ってご使用ください。

⚠ 警告 人の目に光を向けないでください。

- 光源のLEDは交換できません。
- LED素子には個体差によりバラつきがあるため、同じ品番の商品でも色温度や明るさが異なります。

安全上のご注意

■ 表示の説明

| | | |
|------|--|--|
| ⚠ 警告 | 誤った取扱いをすると、「人が死亡または障害を負う可能性があること」を示します。 | |
| ⚠ 注意 | 誤った取扱いをすると、「人が障害を負う可能性、および物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。 | |

| | | |
|---------|---|------------------------|
| 絵表示について | 🚫 | してはいけないことを示す「禁止」です。 |
| | ❗ | 必ず実行していただくことを示す「強制」です。 |

| | | |
|------|--|--|
| ⚠ 警告 | 電池の液が目に入った時は、失明や障害を受ける可能性があるため、すぐに水で洗い流し医師の治療を受けてください。 | |
| | 🚫 禁止 | リチウム乾電池は使用しないでください。高温になります。 |
| | ❗ 強制 | 使い切った電池は必ず本製品から取出してください。放置すると液漏れやガスが出て破裂することがあります。 |
| ⚠ 注意 | 🚫 禁止 | 光を直接目に当てないでください。目を傷める原因となることがあります。 |
| | 🚫 禁止 | ニッケル水素充電池、アルカリ乾電池以外は使用しないでください。 |
| | ❗ 強制 | 電池を交換するときは、消灯後本体の温度が下がってから行ってください。 |
| ⚠ 注意 | ❗ 強制 | 以下の注意を守らないと、電池の液漏れ、発熱、破裂、発火等の原因となることがあります。 |
| | • 電池の仕様表示に従って正しく使用してください。 • 電池は必ず $\oplus\ominus$ の方向を正しく入れてください。 • 使用後は必ず消灯してください。 • 定期的に点灯、点検してください。 • 長期間使用しないときは電池を取出して保管してください。 あるいはロックアウト状態にして保管してください。 | |

仕様

米国規格 ANSI/NEMA FL1-2009 に準拠した性能および信頼性試験で得た結果を基に性能表記をしております。

表記のルーメン値は ANSI/NEMA FL1-2009 に準拠した計測方法で、実際に灯具から外部へ照射される全光束を定められた試験設備と試験方法で得た数値です。そのため理論値（搭載する LED・回路・電源などにより算出された理想の値）に比べ約 30～50% 程少ない数値となっていることが確認されております。

| 品番 | LE-M501D | LE-M351D |
|----------------|---|-----------------|
| 外径寸法 | H64×W81.5×D41 (mm) | |
| 本体質量 | 72g (電池含まず) | |
| 使用電池 | 単4形電池3本 | |
| 光学系 | リフレクター | |
| 使用光源 *1 | 白色高輝度LED | |
| 明るさ(全光束) *2 *3 | 最大500lm | 最大350lm |
| 連続使用時間 *4 | モード1 (50lm) モード2 (250lm) モード3 (500lm) | 15h 6h 4h |
| 照射距離 *5 | 100m(モード3) | 100m(モード3) |
| 防水仕様 *6 | Water Resistant(JIS C 0920における4級) | |
| 落下強度 *7 | 2m | |

製品の性能表示はアルカリ乾電池を使用した場合の数値です。

*1: 色温度は5,000～8,300K (ケルビン) の範囲となります。

*2: ANSI/NEMA FL1-2009基準。生産時最大明るさの平均値となります。

*3: 高温または低温環境下では明るさが低下する場合があります。

*4: ANSI/NEMA FL1-2009基準。明るさが初期値の10%を切るまでの時間を表します。

25°Cにおける参考データとなり、低温では電池の特性により使用可能時間は短くなる場合があります。

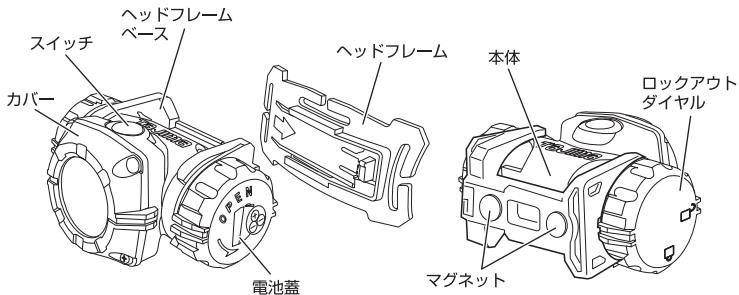
*5: ANSI/NEMA FL1-2009基準。満月時の明るさ(0.25lux)を達成できる距離を表します。

*6: ANSI/NEMA FL-2009及びJIS C 0920基準。「あらゆる方向からの水の飛沫を受けても有害な影響がないレベル」となります。

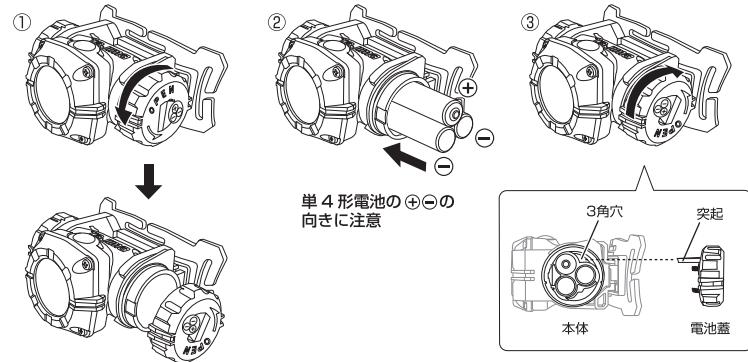
*7: ANSI/NEMA FL1-2009基準。連続的な落下に耐え得ることを保証するものではありません。

使用方法

■各部の名称



■電池の装填と交換



- ①電池蓋を反時計回りに回すと
電池蓋が外れます。
②単4形電池3本を電池蓋
の図に従い挿入します。
③電池蓋裏側の突起を本体内部の
3角穴へ挿入した事を確認し、
時計回りに締め込みます。

- ・電池蓋やロックアウトダイヤルを操作する場合は、無理な力を加えないようにしてください。
・電池蓋が完全に閉まっていることを確認したうえで、使用してください。
・電池は \oplus/\ominus の向きを正しく挿入してください。誤って挿入した場合、
電池の液漏れ、発熱、破裂、発火等の原因となることがあります。

⚠ 注意

■点灯／消灯と、明るさの切替方法

【点灯】

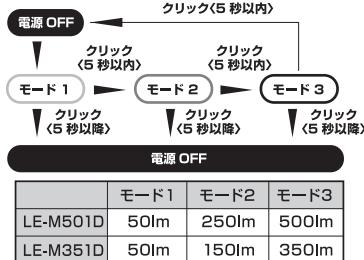
スイッチを押すと、モード1で点灯します。

【明るさの切替】

モード1点灯後にスイッチを押すたび、
モード2→モード3の順に明るくなります。
モード3からスイッチを押すとOFFになります。
さらに押すとモード1に戻ります。

【消灯】

どのモードで点灯していても、約5秒経過後に
スイッチを押すと、電源がOFFになります。



■残量警告

電池残量が少なくなると、光を点滅させてお知らせします。

⚠ 注意

残量警告後にスイッチを入れなおしたり、点灯モードを変更したり
した場合は、再度残量警告が行われます。

■本体のロックアウト

【効果】

持運び時の誤操作による電池消耗を防ぐと共に、長期間保管する際の電池液漏れを防ぐ効果が期待できます。

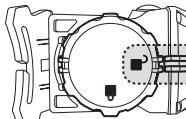
*本機能は長期保管時の過放電による電池液漏れを防止する機能であり、電池起因による液漏れを防止するものではありません。

【操作方法】

ロックアウトダイヤルを回転させると、ロックアウトと解除ができます。

【ロックアウト解除状態】

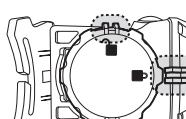
この状態でスイッチをONにすると
点灯します。



カバー側面の突起と
ロックアウトダイヤル側面の
突起の位置が同じになります。

【ロックアウト状態】

この状態でスイッチをONにしても
点灯しません。



カバー側面の突起と
ロックアウトダイヤル側面の
突起の位置が約90度ズレて
います。

⚠ 注意

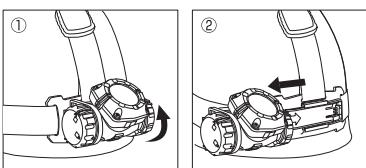
ロックアウト状態から解除しないと、電源ONができません。使用時は必ずロックアウトが解除されている事を確認してから使用してください。

■本体脱着の仕方

本体を頭部やヘルメットにバンドを用いて固定した状態でもライト本体を外して
使用する事ができます、照射しにくい場所への照射などに役立ちます。

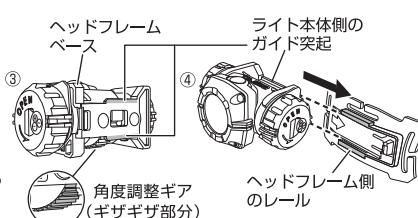
【取外し方】

- ①ライト本体を上側に突き当たるまで
回転させます。
②その状態を保持したまま横にスライド
すると、ライト本体が外れます。



【取付け方】

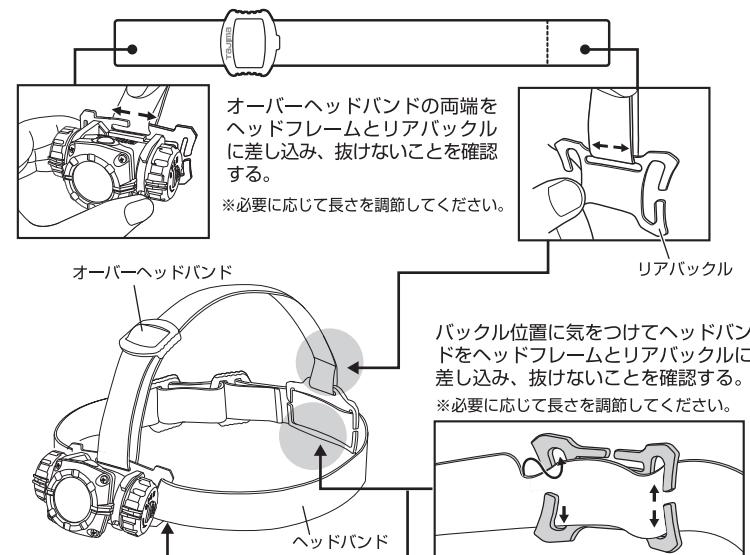
- ③ヘッドフレームベースを本体
の角度調整ギアと噛み合う
位置に回転させます。
④ライト本体側のガイド突起を
ヘッドフレーム側のレールに
差し込み、「カチッ」と音が鳴る
まで横にスライドさせます。



⚠ 注意

- ・脱着する際には、本体落下の恐れがあります。落下には注意して、
高所での脱着はしないでください。
・取付け方に従って、ライト本体を確実に取付けてください。

■ヘッドバンドの取付け方



⚠ 注意

バンドの亀裂や破損等が無いか、使用前に確認してください。

■本体マグネットの使用方法

簡易的な作業用ライトとして使うことを前提として、マグネットを装備しています。磁性のある部材に設置して作業用ライトとして使うことができます。

- ①<■本体脱着の仕方>にそって、
ライト本体をヘッドフレーム
から外します。
②本体裏面のマグネットを磁性の
ある部材へ取付けます。



- ・振動する場所や激しい衝撃を受ける場所では設置して使用しないで
ください。落下の恐れがあります。
・本製品には磁石を使用しています。磁力の影響を受けやすい機器には
近づけないでください。
・厚さが極端に薄い鋼板(0.5mm以下)には設置できません。
使用前に必ずご確認ください。

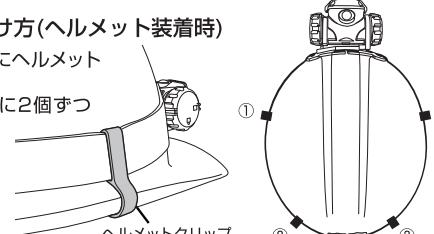
⚠ 注意

■ヘルメットクリップの取付け方(ヘルメット装着時)

ヘルメットクリップを図のようにヘルメット
のツバに取付けます。

4個付属しておりますので左右に2個ずつ
取付けてください。

*ヘルメットの形状によっては
取付けできない場合があります。



■付属品

- ・ヘッドバンド
- ・オーバーヘッドバンド
- ・ヘルメットクリップ (4個)
- ・リアパックル

■別売の交換部品／アクセサリー

- ・ヘッドバンドB4 (LE-ZB4)
- ・シリコンバンドB5 (LE-ZB5)
- ・ヘルメットクリップ (LE-ZC1)